

平成27年度行政評価シート【個表】

平成 27 年 6 月 23 日

評価対象事業		評価者	高齢者いきいき課担当課長 小宮 純	
健福-19 高齢者在宅福祉事業		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	主管課	高齢者いきいき課
		<input type="checkbox"/> 法定受託事務	関連課	障害者福祉課
総合計画上の位置付け	分野	健康福祉	施策の方針	地域生活の支援サービス

1 事業の目的

対象	高齢者
意図	高齢者に対し、健康等生活面における自立を支援し、生活の質の確保を図るため。
効果	高齢者への在宅福祉サービスの充実を図る。

2 平成26年度に実施した事業の概要

一人暮らし等の高齢者世帯に緊急通報装置の貸出しを行った。 寝たきり等の高齢者に訪問による理美容サービスを行った。 成年後見センターを設置し、成年後見制度に関する相談、普及啓発、市民後見人活動支援等を行った。 低所得の高齢者に対する成年後見制度利用に係る費用の一部助成は、対象者がいなかったため、行わなかった。

3 事業費等基礎データ

データ区分	27年度当初予算		26年度決算		備考
	データ区分		データ区分		
人口等のデータ	人口	177,243人	人口	177,464人	・各年3月31日 (住民基本台帳)
	世帯数	80,676世帯	世帯数	80,368世帯	
	事業の対象者数		事業の対象者数		
運営資源状況	当初予算(千円)	23,894	決算値(千円)	22,602	
	国県支出金		国県支出金		
	地方債		地方債		
	その他	221	その他	61	
	一般財源	23,673	一般財源	22,541	
事業経費運営	人員配置数	2.3	人員配置数	2.3	
	人件費(千円)	18,030	人件費(千円)	17,601	
	総事業費(千円)	41,924	総事業費(千円)	40,203	
	市民1人当りの経費(円)	237	市民1人当りの経費(円)	227	
	対象者1人当りの経費(円)		対象者1人当りの経費(円)		

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

平成26年度事業実施にあたっての課題	鎌倉市成年後見センターの開設・運営を行うとともに、育成した市民後見人の活動の場を検討する。	
課題解決のために行った平成26年度の取組	平成26年7月1日に鎌倉市成年後見センターを開設するとともに、市民後見人の育成・活動の場について関係機関と協議を行った。	<input type="checkbox"/> 解決 <input checked="" type="checkbox"/> 一部解決 <input type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題 新たな課題	鎌倉市成年後見センターの機能充実を図るとともに、育成した市民後見人が、適切に後見できるよう支援体制の構築が必要である。	

効率性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥当性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	2. 増大している
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きいのか	3. 廃止・休止による影響は大きくある
有効性	事業の成果は得られているか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きいのか	3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している
公平性	受益者負担は公正・公平か	○-2. 適正な受益者負担を導入している
	協働	市民等と協働して事業を展開しているか

事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す → <input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する →	見直しの種類 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他	見直しの内容	事業へ統合
	予算規模の方向性 <input type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	市民後見人の養成・活用等が行えるよう、適切な執行を行っていく。	
総評	本事業は、高齢者の在宅生活を支援するとともに、成年後見制度利用促進等高齢者の権利擁護の取組として重要である。制度・サービスを組み合わせることにより適切な在宅生活支援を行っていく。			

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)

比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方									

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29		H30	H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29		H30	H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29		H30	H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29		H30	H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29		H30	H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									
当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方										

● 事業に関する特記事項

■ 第3期基本計画前期実施計画重点事業	■ 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
---------------------	--------------------------